

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.163

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会 (PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「最期は最後ではない」(ルカ9:28~31)

千葉ライフ・ライン運営委員長 山本進
(同盟：馬込沢キリスト教会 牧師)

2001年4月から始まった千葉ライフ・ラインは、お茶の間にクリスチャンの証しとみことばを伝えて15年目を迎えました。幾多の困難を乗り越え、主と皆様に支えられ、感謝しております。2014年度は、「ライフ・ラインのつどい」に参加されました方が礼拝出席教会で洗礼を受けられ、地域教会に少し貢献できたかなと主をほめたたえました。

さて、ルカ9章28節から31節は、栄光に姿変わりしたイエス様のところにモーセとエリヤが現れて、三人でイエス様の「ご最期」について話しあっているところです。私は、この聖書の箇所を、イエス様の姿変わりやペテロが三人の幕屋を作ることなどで印象づけられていました。今までは、その思い込みがあり、それ以上のことは思い浮かびませんでした。しかし、今回、この箇所を読んで「ご最期」のことばが、ギリシャ語で「エクソドス」であることを知りました。それは「出エジプト記」のギリシャ語名です。出エジプト記は、皆様もご存じのとおり、イスラエル人が奴隷生活を強いられ、その労働がこれ以上ないほど厳しいものになったところで、主に礼拝させてほしいとパロに願い出、主の導きによりエジプトから脱出し、信仰の土台となった歴史です。

それならば、イエス様の十字架による「ご最期」は最後ではなく、復活されることが含まれていることが事前に確認されたのです。ここから、私たちは「エクソドス」の信仰を持つことで、地上では、もはやこれまで、あるいは、もうだめだ、というときでも、主の導きによる救いの希望が与えられるのではないのでしょうか。

放映を続けるには、たいへん厳しいところがありますが、それでも私たちの「最期は最後ではない」、それは新たな「エクソドス」(出発)があるとの信仰を持って歩んで行きたいです。救われ洗礼を受けられる方が与えられるので、これからも、エクソドスの信仰で放映を続けたいと、願います。

お茶の間に福音!

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。